



## 2020年2月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

2019年7月5日

上場会社名 株式会社 マルゼン

上場取引所 東

コード番号 5982 URL <http://www.maruzen-kitchen.co.jp>

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 渡邊 恵一

問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役管理本部長 (氏名) 萬實 房男

TEL 03-5603-7755

四半期報告書提出予定日 2019年7月16日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2020年2月期第1四半期の連結業績(2019年3月1日～2019年5月31日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年2月期第1四半期	13,525	2.5	1,363	5.4	1,510	5.8	1,041	10.7
2019年2月期第1四半期	13,876	5.4	1,441	4.8	1,603	2.9	1,165	2.5

(注) 包括利益 2020年2月期第1四半期 842百万円 ( 22.3%) 2019年2月期第1四半期 1,084百万円 ( 17.8%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年2月期第1四半期	64.38	
2019年2月期第1四半期	72.05	

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2020年2月期第1四半期	54,097	35,135	64.9	2,172.84
2019年2月期	53,749	34,535	64.3	2,135.72

(参考) 自己資本 2020年2月期第1四半期 35,135百万円 2019年2月期 34,535百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年2月期		13.00		15.00	28.00
2020年2月期					
2020年2月期(予想)		14.00		14.00	28.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

### 3. 2020年2月期の連結業績予想(2019年3月1日～2020年2月29日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	26,836	0.4	2,500	1.9	2,745	1.2	1,928	0.5	119.23
通期	52,000	0.9	4,527	0.2	4,952	0.2	3,402	0.6	210.38

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

#### 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年2月期1Q	19,780,000 株	2019年2月期	19,780,000 株
期末自己株式数	2020年2月期1Q	3,609,470 株	2019年2月期	3,609,440 株
期中平均株式数(四半期累計)	2020年2月期1Q	16,170,553 株	2019年2月期1Q	16,170,561 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

#### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件および業績予想のご利用にあたっての注意事項については、〔添付資料〕P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間（2019年3月1日～2019年5月31日）における我が国の経済は、雇用や所得環境の改善により緩やかな回復基調が続いておりますが、米中貿易摩擦の激化、英国のEU離脱問題など世界経済の不確実性もあり、先行き不透明な状況で推移しております。

当社グループの主要顧客である外食・中食産業におきましては、一億総活躍プランにより、共働き世帯の増加に伴う外食・中食市場の増大、子育て支援や超高齢化社会に向けた社会保障関連施設の増加、一方ではインバウンド効果に伴う宿泊・飲食市場の活性化等プラス要因がありますが、人件費の上昇や原材料の高騰等により、経営環境は厳しい状況となりました。

このような状況の中、当第1四半期連結累計期間の売上高は、135億25百万円（前年同期比2.5%減）、営業利益は13億63百万円（同5.4%減）、経常利益は15億10百万円（同5.8%減）、親会社株主に帰属する四半期純利益につきましては10億41百万円（同10.7%減）となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①業務用厨房部門

主たる事業の業務用厨房部門では、業界トップクラスの豊富な自社オリジナル製品をベースとして、人手不足対応や作業環境改善、省エネルギーなど、お客様の問題解決にあたるソリューション営業を推進してまいりました。また、展示即売会・調理講習会等のイベント活動につきましては、テストキッチンを常設する拠点営業所を中心に開催数を増やし実施しております。メンテナンスサービスの面では、日々の迅速確実な修理対応とともに、保守契約や洗剤・軟水器カートリッジ等の消耗品の販促に取り組み、お客様の安心安全と顧客満足度の向上に注力いたしました。

以上の結果、売上高は127億82百万円（前年同期比2.4%減）、営業利益は14億14百万円（同8.6%減）となりました。

#### ②ベーカリー部門

ベーカリー部門では、引き続き国内製パンメーカーへの拡販とともに、売上拡大に向けて異業種の各種食品メーカーや東南アジア地域を中心とした海外製パンメーカーの新規開拓に取り組みました。その結果、売上高は6億9百万円（前年同期比4.7%減）、営業利益は33百万円（前年同期は営業損失19百万円）となりました。

#### ③ビル賃貸部門

5物件を有する土地と資金の有効活用を目的としたビル賃貸部門の業績は計画通り推移し、売上高は1億48百万円（前年同期比0.0%増）、営業利益は1億3百万円（同0.4%増）となりました。

### （2）財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産残高は、前連結会計年度末に比べ3億48百万円増加の540億97百万円となりました。

資産の部は、現金及び預金が増加したこと等により3億48百万円増加しました。

負債の部は、未払法人税等の減少等により前連結会計年度末に比べ2億52百万円減少の189億61百万円となりました。

純資産の部は、親会社株主に帰属する四半期純利益の計上により利益剰余金が増加したこと等で、前連結会計年度末に比べ6億円増加し351億35百万円となりました。

### （3）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年2月期の連結業績予想につきましては、2019年4月5日付公表の「2019年2月期 決算短信」に記載の業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年2月28日)	当第1四半期連結会計期間 (2019年5月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	20,317,397	20,850,050
受取手形及び売掛金	8,524,131	8,511,233
商品及び製品	3,427,661	3,402,908
仕掛品	611,349	618,203
原材料及び貯蔵品	1,122,887	1,260,535
その他	132,579	117,467
貸倒引当金	△10,651	△9,017
流動資産合計	34,125,354	34,751,381
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	17,125,807	17,126,599
減価償却累計額	△10,154,882	△10,248,082
建物及び構築物（純額）	6,970,924	6,878,516
土地	7,372,180	7,372,180
建設仮勘定	—	39,229
その他	8,727,167	8,826,045
減価償却累計額	△6,812,508	△6,899,017
その他（純額）	1,914,658	1,927,028
有形固定資産合計	16,257,763	16,216,955
無形固定資産	33,975	32,614
投資その他の資産	3,332,357	3,096,573
固定資産合計	19,624,096	19,346,143
資産合計	53,749,451	54,097,525

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2019年 2 月28日)	当第 1 四半期連結会計期間 (2019年 5 月31日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	11,271,460	11,728,021
短期借入金	500,000	500,000
未払法人税等	995,116	580,308
賞与引当金	679,000	338,000
役員賞与引当金	49,366	12,341
その他	2,600,180	2,855,095
流動負債合計	16,095,123	16,013,765
固定負債		
役員退職慰労引当金	317,300	261,075
退職給付に係る負債	1,723,609	1,695,278
その他	1,077,626	991,449
固定負債合計	3,118,536	2,947,803
負債合計	19,213,660	18,961,569
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,164,950	3,164,950
資本剰余金	2,494,610	2,494,610
利益剰余金	34,975,191	35,773,637
自己株式	△3,311,036	△3,311,106
株主資本合計	37,323,714	38,122,091
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,717,157	1,498,321
土地再評価差額金	△4,556,285	△4,556,285
退職給付に係る調整累計額	51,203	71,829
その他の包括利益累計額合計	△2,787,924	△2,986,135
純資産合計	34,535,790	35,135,956
負債純資産合計	53,749,451	54,097,525

( 2 ) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

( 四半期連結損益計算書 )

( 第 1 四半期連結累計期間 )

( 単位 : 千円 )

	前第 1 四半期連結累計期間 ( 自 2018年 3 月 1 日 至 2018年 5 月 31 日 )	当第 1 四半期連結累計期間 ( 自 2019年 3 月 1 日 至 2019年 5 月 31 日 )
売上高	13,876,734	13,525,760
売上原価	9,750,984	9,532,630
売上総利益	4,125,749	3,993,130
販売費及び一般管理費	2,683,915	2,629,191
営業利益	1,441,834	1,363,938
営業外収益		
受取利息	206	196
受取配当金	55,533	60,503
固定資産賃貸料	6,958	6,817
仕入割引	53,250	36,592
作業くず売却収入	39,592	33,400
その他	8,230	11,922
営業外収益合計	163,772	149,432
営業外費用		
支払利息	550	418
売上割引	1,030	2,080
その他	352	372
営業外費用合計	1,933	2,870
経常利益	1,603,673	1,510,500
特別利益		
固定資産売却益	6,899	4,469
投資有価証券売却益	80,944	—
特別利益合計	87,844	4,469
特別損失		
固定資産除却損	4	169
特別損失合計	4	169
税金等調整前四半期純利益	1,691,512	1,514,800
法人税、住民税及び事業税	620,600	533,650
法人税等調整額	△94,217	△59,854
法人税等合計	526,382	473,796
四半期純利益	1,165,130	1,041,004
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,165,130	1,041,004

(四半期連結包括利益計算書)  
(第 1 四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第 1 四半期連結累計期間 (自 2018年 3 月 1 日 至 2018年 5 月 31 日)	当第 1 四半期連結累計期間 (自 2019年 3 月 1 日 至 2019年 5 月 31 日)
四半期純利益	1,165,130	1,041,004
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△81,089	△218,836
退職給付に係る調整額	735	20,625
その他の包括利益合計	△80,353	△198,210
四半期包括利益	1,084,776	842,793
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	1,084,776	842,793
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—



（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（追加情報）

（「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用）

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」（企業会計基準第28号 2018年2月16日）等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第1四半期連結累計期間(自2018年3月1日至2018年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	13,097,297	630,981	148,455	13,876,734	—	13,876,734
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	8,885	—	8,885	△8,885	—
計	13,097,297	639,866	148,455	13,885,620	△8,885	13,876,734
セグメント利益又は損失 (△)	1,547,896	△19,213	102,681	1,631,364	△189,530	1,441,834

(注)1. セグメント利益又は損失の調整額△189,530千円には、セグメント間取引消去30,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△219,530千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益又は損失については、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。

II 当第1四半期連結累計期間(自2019年3月1日至2019年5月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注)1	四半期連結損 益計算書計上 額(注)2
	業務用厨房機 器製造販売業	ベーカリー機 器製造販売業	ビル賃貸業	計		
売上高						
外部顧客への売上高	12,782,261	595,026	148,473	13,525,760	—	13,525,760
セグメント間の内部売上 高又は振替高	—	14,830	—	14,830	△14,830	—
計	12,782,261	609,856	148,473	13,540,591	△14,830	13,525,760
セグメント利益	1,414,559	33,048	103,106	1,550,714	△186,776	1,363,938

(注)1. セグメント利益の調整額△186,776千円には、セグメント間取引消去30,000千円および各報告セグメントに配分していない全社費用△216,776千円が含まれております。なお、全社費用の主な内容については、報告セグメントに帰属しない一般管理費であります。

2. セグメント利益については、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。